

準優勝！姫路招待（宮下杯）

前日に赤穂海浜公園で練習試合があった第59回宮下杯 姫路招待ジュニアソフトテニス大会が姫路市立広畑テニスコートなどで2026年4月19日に開催されました。

この大会は近畿地区をはじめとして、中四国・東海からも全国大会出場レベルの選手が参加する大会で、男女の区別なく予選リーグ・決勝トーナメント方式で実施されます。龍野ジュニアからは男子2ペア、女子3ペアが参加しました。

全国小学生ソフトテニス大会（千葉県白子）で5位入賞した細見樹里・天田陸翔(伊丹J)ペアが**準優勝**の好成績でした。

1位トーナメント
準優勝：細見・天田ペア
3位トーナメント
準優勝：杉本・三



1位トーナメントベスト32の藤田・松井ペア

3位トーナメントベスト16の町田・大森(御津)ペア

うまくなるためのワンポイントレッスン

テニスはコートの上を走り回らなければならないスポーツである。上手なプレイヤー、強いプレイヤーになるほど、足が止まることはない。それに比べ、多くの方はボールを打った後に足が止まりやすい。それは打ったショットが入ってるかどうか知りたいがために足が止まってしまうのです。入るかどうかは打ったときにもう決まってしまう。ボールを打ったら入ったかどうか気にするよりも、次に返ってくることを想定して、次の行動に移すことが必要です。フォアハンドでもバックハンドでも、打った後にラケットを振り抜きながら右足、あるいは左足を一步前に出す。

⇒続きは別のジュニア通信の号で……

